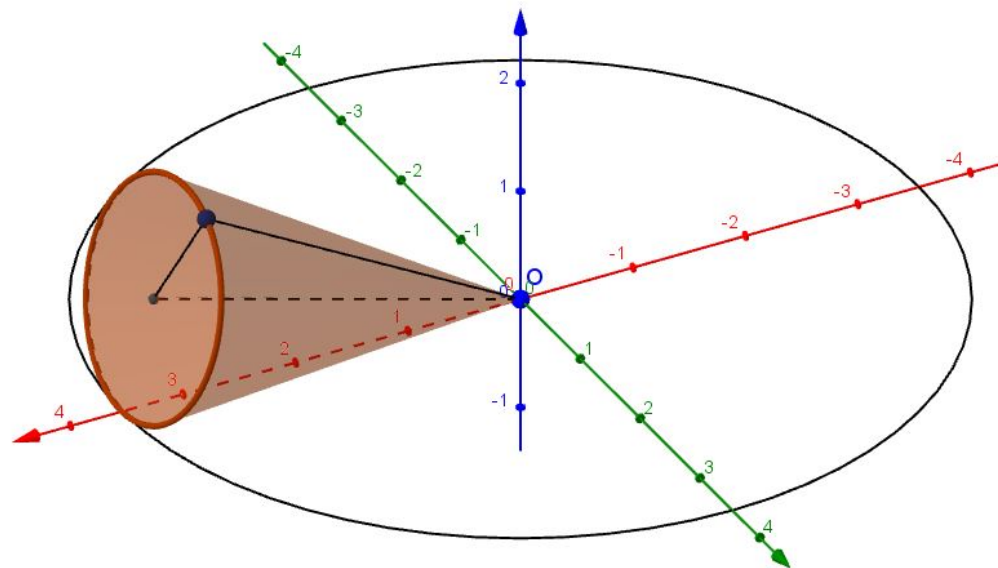
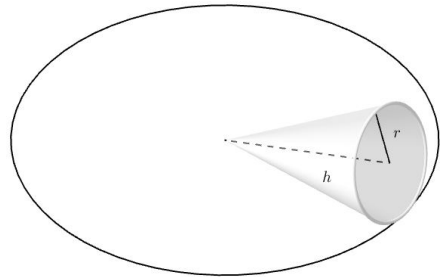


円錐を転がした立体

質問に答えて、

(東京電機大)

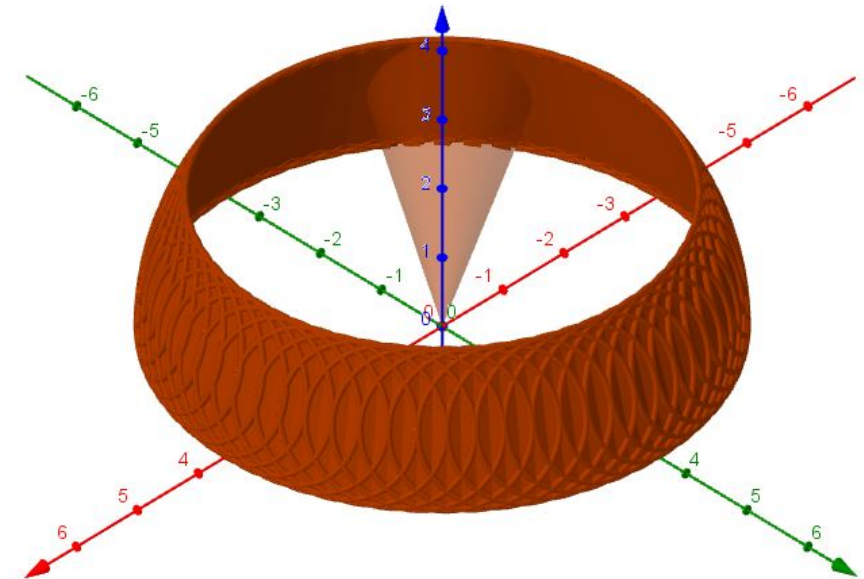
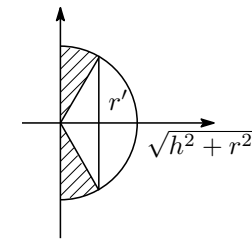
半径 r , 高さ $h(> r)$ の直円錐を、頂点を固定して平面状を図のようにすべることなくころがす。円錐の中心軸が一周してもとの位置に戻るとき、円錐が通過する部分の体積を求めよ。



円上の点の原点から最も遠い点は $\sqrt{h^2 + r^2}$
 よって、立体は、半径 $\sqrt{h^2 + r^2}$ の半球の一部。

$$\cos \theta = \frac{h}{\sqrt{h^2 + r^2}}, r' = 2r \cos \theta \text{ とおくと,}$$

下図の斜線部分を x 軸の周りに回転した立体。円錐をひいてもいいが、



$$\begin{aligned} \pi \int_0^{r'} \left\{ h^2 + r^2 - x^2 - \left(\frac{\sqrt{h^2 + r^2 - r'^2}}{r'} x \right)^2 \right\} dx &= \pi \int_0^{r'} \left(h^2 + r^2 - \frac{h^2 + r^2}{r'^2} x^2 \right) dx \\ &= \pi(h^2 + r^2) \int_0^{r'} \left(1 - \frac{1}{r'^2} x^2 \right) dx = \pi(h^2 + r^2) \left[x - \frac{x^3}{3r'^2} \right]_0^{r'} = \pi(h^2 + r^2) \frac{2r'}{3} \\ &= \frac{4hr\sqrt{h^2 + r^2}}{3} \pi \end{aligned}$$

きれいな結果だ。